

米国アカデミー賞公認アジア最大級の国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026 J-WAVE SOUND OF CINEMAアワードの リスナー審査員を100名募集 <締切：4/9> ショートフィルムにおける「サウンド」の可能性を評価 抽選で映画祭オープニングセレモニーへのご招待も！

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（略称：SSFF & ASIA）は、ラジオ局J-WAVEと、音楽・歌・声・音・楽器など「サウンド」がユニークで効果的な役割を果たしているショートフィルム作品に対して授与する「J-WAVE SOUND OF CINEMAアワード」を選定するリスナー審査員100名を募集いたします。

URL: https://www.j-wave.co.jp/topics/2604_ssff.htm



SSFF & ASIA 2026に応募された作品のなかからセレクトした音楽・歌・声・音・楽器など「サウンド」がユニークで効果的な役割を果たしているショートフィルム作品に対し、J-WAVE リスナーがショートフィルムにおける「サウンド」の可能性を評価、アワード作品を決定するプロジェクト。リスナー審査員に選ばれた方の中から抽選で10名には、まちびらきをしたばかりのTAKANAWA GATEWAY CTYで5月25日(月)に開催される、SSFF & ASIA 2026オープニングセレモニーへご招待もプレゼント。本アワードが発表されるステージをお楽しみいただけます。

<J-WAVEリスナー審査員募集概要>

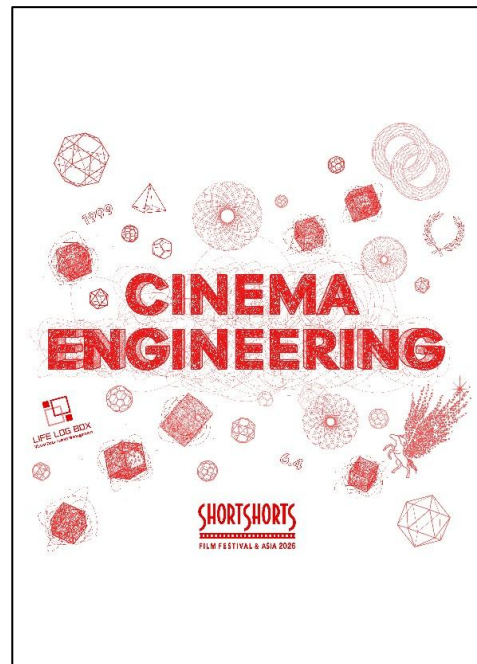
「ショートフィルムが大好き」「映画の音に関心がある」「国際映画祭の審査員になってみたい」そんなラジオリスナーの方の参加をお待ちしています！

- 応募URL：https://www.j-wave.co.jp/topics/2604_ssff.htm
- 募集人数：100名
- 審査方法：WEB上で候補作品を鑑賞し、審査をしていただきます。
- 締切：2026年4月9日（木）
- お問い合わせ：J-WAVE https://www.j-wave.co.jp/topics/2004_contact_form.htm

- 応募者多数の場合は抽選、審査委員にご当選された方は4/13(月)までにご連絡いたします。
- 審査方法の詳細は当選者にメールで連絡いたします。
- スマホ・携帯のアドレスでご応募の方は「@j-wave.co.jp」から受信ができるように設定をご確認ください。
- 当選通知メールが受信できない場合は落選となります。メールアドレスはお間違いのないようにご確認ください

【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026 概要】

- 映画祭代表：別所 哲也
- 開催期間：
5月25日（月）オープニングセレモニー
5月26日（火）～6月9日（火）東京会場
6月10日（水）アワードセレモニー
※オンライン会場は 5月25日（月）～6月30日（火）
（期間により配信プログラムが異なります。）
- 上映会場：MoN Takanawa: The Museum of Narratives
（Box1000、Tatami、パークテラス）
赤坂インターシティコンファレンス、ユーロライブ、
WITH HARAJUKUほか
- ※会場により、期間、プログラムが異なります。
- チケット：上映会場、オンライン会場ともに有料、一部イベントは無料
販売開始は4月23日（木）14:00～
- 一般からのお問い合わせ先：info@shortshorts.org
- オフィシャルサイト：<https://www.shortshorts.org/2026>
※2026年のラインナップは4月25日（木）に公開
- 主催：ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会



【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア】

SHORTSHORTS
FILM FESTIVAL & ASIA

米国俳優協会（SAG）の会員でもある俳優 別所哲也が、米国で出会った「ショートフィルム」を、新しい映像ジャンルとして日本に紹介したいとの思いから1999年にアメリカン・ショート・ショートフィルムフェスティバル創立。2001年には名称を「ショートショート フィルムフェスティバル（SSFF）」とし、2004年に米国アカデミー賞公認映画祭に認定されました。

また同年、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成を目的とし、同年に「ショートショート フィルムフェスティバル アジア（SSFF ASIA 共催：東京都）」が誕生し、現在は「SSFF & ASIA」を総称として映画祭を開催しています。

また、2018年に映画祭が20周年を迎えたことを記念し、グランプリ作品はジョージ・ルーカス監督の名を冠した「ジョージ・ルーカス アワード」となりました。2019年1月には、20周年の記念イベントとして「ショートショートフィルムフェスティバル in ハリウッド」が行われ、また、2019年の映画祭より、オフィシャルコンペティション（インターナショナル部門、アジアインターナショナル部門、ジャパン部門）およびノンフィクション部門の各優秀賞4作品が、2022年からはアニメーション部門の優秀賞を含む5作品が、翌年のアカデミー賞短編部門へのノミネート候補とされる権利を獲得しました。SSFF & ASIAは映画祭を通じて引き続き、若きクリエイターを応援してまいります。

【公式ウェブサイト】 <https://www.shortshorts.org>

【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201 / E-mail：press@shortshorts.org
画像は下記よりダウンロードいただけます。

<https://drive.google.com/drive/folders/1Gplr2Yc5Sf1qFPzvbI4XiNV6qDfTsIkx?usp=sharing>